#### 日形会報。☆益社団法人日本彫刻会

事務所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-18 レジョン・ド・諏訪202号室

TEL 03 (3209) 1861 FAX 03 (3232) 0557

https://www.niccho.com/email:jimu@niccho.com

#### 「温故創新 (おんこそうしん)」伝統から学び これからを創造する





# 理事長就任のご挨拶

# 日本彫刻会理事長 山田朝彦

神戸峰男前理事長から新理事長としてバトンを引き継ぎました山田朝彦です。このような重責を担うこととなり大変緊張致しております。

池川直委員長、会務委員諸氏、事務局と共に、会員、会友、一般鑑賞者の皆さまのため、2年間、ベストを尽くす所存です。

先生方のご協力のもと、

おります。少子高齢化の社会状況を考えますと、この50年間の歴史の中で築かれたものに加え、今の時代にあった活動内容を展開していく段階に入ったように感じ いたしました。我々は、彫刻制作・発表を通して自己研鑽、自己向上に励む事と同時に、社会の一員として公益目的の活動を実施していくことが大いに期待されて に移行し一貫して、わが国芸術文化なかんずく彫刻芸術の一層の発展向上を目途として、ますます活発な研究、創作活動を展開せんとするものである。」とあり刮目 理事長就任後、改めて日本彫刻会の歴史を振り返りながら先達の残した資料に目を通す日々を過ごしておりますが、設立趣意書を読み返しますと、「公益社団法人

ているところです

や触れる彫刻鑑賞の取り組みにより、新たな彫刻ファンを獲得し、日彫展の来場者の増加に努めてまいります。こうした公益に資する活動はただ単に「公益社団法 である展覧会における作品発表の充実を図ると共に、「アートライブラリー」を中心とした彫刻研究も本会の重要な役割であるため推進してまいります。併せてU-20 人だから実施している」ということに留まらず、私たち作家が得るものも大きく、彫刻を制作する上で貴重な示唆や刺激があり、 今期より、本会はいくつか新しい試みを行っておりますが、会務委員会の中に広報委員会を設け、デジタル活用を積極的に展開しているところです。また、本道 私たちの財産となるものと確信し

すが、 会友の皆さまには、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶と致します。 方法を積極的に取り入れることにより、本会がさらに開かれ自由で多様な作品発表の場を提供できる組織となることを願っております。私の力は心もとないもので この多難な時代において、 本会の発展に少しでも寄与できたらと思っております。社団法人、 志を同じくする彫刻家が集い、社会に貢献し寄り添うことが大きな意味を持つのではと思います。皆さまの様々な意見や新しい考え方、 公益社団法人して活動してきた50年を振り返りつつ、新たなスタートを切った今、会員



# 委員長就任のご挨拶

# 日本彫刻会委員長 池川 直

現を目指す彫刻団体として、お互いに努力していきたいと考えます。自らも更に彫刻制作に真摯に取り組みたいと考えております。 倶楽部時代を含めると70年が経過したことになります。昨年、 会の運営に誠心誠意努力してまいりたいと存じます。これからも日本彫刻会が彫刻の新たな表現の可能性を探り、会員相互で研鑚を積み、 彦先生のリーダーシップと会員をはじめ、事務職員の方々のお力の賜物と深く感謝を申し上げる次第です。いよいよ次の新たなページに向かって、 先輩方が今の日彫会の礎となってこられたことをあらためて実感しました。50周年事業の完了は、3期にわたり当会理事長を務められた神戸峰男先生、理事長山田朝 本年1月の総会において、 伝統ある公益社団法人日本彫刻会委員長を拝命致しました。身の引き締まる思いです。昨年、日彫会は法人化50周年を迎え、 50周年事業担当理事として記念誌編纂、 日仏会館での展覧会、 記念祝賀会に関らせていただき歴代の諸 高めあい個々人が独自の表 山田理事長の下、 日本彫塑家

せいただければありがたいと考えています も最適な提案をしていただけるものと考えています。それを支える新たな取り組みとして、通信ネットワークを今まで以上に活用し会の取り組みへの提案や改善等の 迅速かつ常識的な対応が求められているところです。幸い本会会員は、北は青森から南は鹿児島と全国にわたり広く分散しており地方・地域の文化・教育の視点から 齢層の応募者が増えてきたU-20の審査基準の適正化について、本会独特の取り組みで評価されている視覚障碍者タッチ・ツアーも、 て言語化することは、そう簡単なことではありませんが、社会からの要請、教育現場での彫刻表現の意義を伝えるための必要性を感じています。また、年々幅広い年 意見を収集する部門として、デジタル広報委員会を新設しました。 昨年より「アートライブラリー」が寄稿論文から査読委員会を設けての投稿論文集として装いを替えスタートしました。作家として表現することとそれを理論とし 本委員会をとおしての会員の自由闊達な御意見、 情報など会の発展につながるものを積極的にお寄 引き続くコロナ禍での実施など

最後に、 会員の皆様のますますのご活躍を祈念して、委員長就任の御挨拶にさせていただきます。



### 日本彫刻会50 周年記念祝賀

において、 祝賀会」 な皇居を望むKKRホテル東京 いる皆さまを中心に多数のご来賓をお迎えし、 令和 役員、 4年4月23日、 が盛大に開催されました。 芸術界、 会員出席のもと、「日本彫刻会50周年記念 政界、 晩春の穏やかな夕刻に、 本会を支援してくださって 瑞宝の間・平安の間 緑豊か

史ある日彫会の未来について言及され、これから彫刻 本会の取り組みと日彫展について述べられました。 一催者のご挨拶があり、 池川直委員長の開会の辞の後、山田朝彦理事長より、 参会の皆さまへの謝意の後 歴



山田朝彦理事長の挨拶

ŋ



トランペット奏者・古屋ひろこ様による演奏

からの祝電が本会会務委員により読み上げられまし 周年を寿ぐお言葉を頂戴いたしました。また、司会よ れぞれ彫刻芸術とのエピソードを交えながら本会50 に向けて希望のあるメッセージを頂きました。その後、 を志す若者、 JR東海生涯学習財団・理事長 松本正之様より、 公明党代表·参議院議員 来賓の皆さまの紹介があり、 また本会を作品発表の場としている会員 山口那津男様、公益財団法人・ 小池百合子東京都知事

き世界」 ランペット奏者・古屋ひろこ様による演奏が行われま 続いて清興として、 惜しみない拍手が送られました。 特にルイ・アームストロングの の演奏は、 参会の皆さまの胸を打つものとな 国内外で幅広く活躍しているト 「この素晴らし



鏡開きの様子

モアあふれるご挨拶と共に行って頂き、 日本芸術院会員、 たり本会を支えて下さった関係者を代表し、 常務理事、 酒「三千盛」で鏡開きが行われました。乾杯の御発声は、 谷中田美術会長谷中田一男様が登壇され、多治見の銘 運びとなりました。 , 峰男常務理事、 祝賀ムードも高まる中、 能島征 白日会会長である中山忠彦様がユー 宮瀬富之常務理事、 一常務理事、 山田朝彦理事長、 山本眞輔常務理事、 そして長年にわ 目出度く祝宴 株式会社 蛭田 神

50周年記念事業日本彫刻会特別展の動画、 まの表情も変わる中、 思い出映像が映し出されました。 美酒、 美膳が次々に供され、 昨年夏に日仏会館で開催された 緊張から笑顔へと皆さ 懐かしい写真映像 日本彫刻会

笑する様子が見られました。 の数々に話題も尽きず、どのテーブルでも和やかに談

男先生、 頂き、 名前が呼ばれ、 川﨑普照先生、 次の方々のお名前が披露されました。中村晋也先生 されました。 術院会員となられましたことが慶事として紹介されま よりお心のこもったお祝いのお言葉と共に花束が贈呈 した。お二人の先生方にはご登壇頂き、蛭田常務理事 そのような中、 松岡髙則先生、 いて50年連続出品の会員紹介となり、 参会の皆さまから温かい拍手が送られました。 笹山幸德先生、 山田理事長、 蛭田二郎先生、 山田理事長より、 山田理事長、 江里敏明先生, 寒河江淳二先生、 宮瀬常務理事からご挨拶を 宮瀬常務理事が日 能島征二先生、神戸峰 ご参会の蛭田先生 松田裕康先生のお 伊藤宣郎先 司会より



日本芸術院会員となられた宮瀬富之常務理事

ŋ

Щ

L团法人日本彫刻会 50周年記念祝賀

50 年連続出品の会員紹介

ドと作品制作への熱い思いが述べられ、 品者を代表し、 る感謝の言葉で締めくくられました。 生に記念品の青いバラが贈呈されました。 能島先生、 この2年間、新型コロナウイルス感染症対策のため 神戸先生、 神戸峰男常務理事から様々なエピソー 笹山先生、 寒河江先生、 お祝いに対す 50年連続出 江里先

彫刻家同士の親睦を深める機会が少なかったこともあ 会を開くことが出来た喜びが語られました。 びに能島征二常務理事による閉会のご挨拶があり、 歳三唱によって宴はクライマックスを迎えました。 本眞輔常務理事の洒脱で奥深いご挨拶と、 20年代に遡る本会の長い歴史を振り返られ、 、会場では交流の輪が広がりました。そのような中で 胸を熱くして傾聴した次第です 参会者一 力強い万 結 昭

同

和



50 周年記念祝賀会の様子

贈られましたことを付言し、 閉会と相成りました。 祝賀会の報告といたします。 1>』と神戸前理事長よりのぐい吞みが記念品として 跡を収録しました『日本彫刻会史Ⅱ<2001−202 さまには、2001年から2021年までの本会の軌 れた素晴らしい祝賀会となりました。 来賓の方々を本会会員の拍手でお見送りし、 皆さまの笑顔がこぼれ感涙に溢 日本彫刻会50周年記念 なお、 参会の皆 無事に

# 2022年度 日本彫刻会総会

## 第93回通常総会報告

出席者正会員194名(内委任状171名)定款東京において第93回通常総会が開催されました。

17条の定めるところにより総会は成立しました。

#### 議事

第1号議案 2021年度事業報告承認の件

第2号議案 2021年度決算報告承認の件・監査報告

第51回日本彫刻会展覧会開催に関する件

第4号議案 定款の施行細則変更の件

第3号議案

第5号議案 会員資格喪失の件

第6号議案 会員状況承認の件

第8号議案 その他の件第7号議案 役員改選の件

各議案とも異なく承認されました。

#### 報告事項

- 1 2022年度事業計画の報告
- 2 2022年度予算の報告
- 3 委員改選の報告
- 新運営委員及び新無鑑査会員の報告
- 第51回日彫展審査員の報告

5 4

- 6 第51回日彫展会友推挙選考委員の報告
- 7 第14回日本彫刻会新鋭選抜・受賞作家展準備状

況の報告

8 50周年記念事業の報告

9 その他の報告

### 高齢者会員祝賀

#### 慶 事

在我在我在我在我在我在我在我在我的

# 日本芸術院会員就任

## 宮瀬 富之 先生

(令和 3 年 12 月)

第8回日展(令和 3 年度)

文部科学大臣賞

「duet」 工藤 潔 先生

第8回日展(令和 3 年度

東京都知事賞

待て 」 堀 龍太郎 先生

第8回日展(令和3年度)

日展会員賞

槙野 仁一 先生

清晨」

# 日本彫刻会史〓〈2001-2021〉日本彫刻会50周年記念誌発行

22日に発行されました。記念誌は、記念事業の集大成として、2022年1月ス感染症流行のため、2年越しの実施となりました。日本彫刻会50周年記念事業は、新型コロナウイル

冊となりました。 30周年の折に出版された「日本彫刻会史― 50年の



発行された記念誌

## 新生会務委員会

# 研究支援部とデジタル広報部を加えて

信を多様な仕組みで強化されることが期待されます。と充実、会員に向けた情報発信、外部に向けた情報発タル広報部が加わり、彫刻研究のネットワークの拡大底務部、企画部、会計部に新たに研究支援部、デジー

に力を尽くしていきたいと思います。」寄与していけるよう、山田理事長・池川委員長のもと「具象彫刻の本流を継承し、日彫会の更なる発展に

(庶務主任:廣川政和)

#### 研究支援部 の 活 動 1= つ しし て

担当委員、 の掲載等を行っています。 依頼、 主にアートライブラリー それらに伴う諸手続 会員、 事務所員との連携で実施しています。 外部団体との折衝等も含め きや編集、 への寄稿や投稿論文の査読 ウェ ブサイトへ

#### 刻研究誌 アートライブラリー -最新号

も 日 内に類を見ない彫刻専門の研究誌となっております。 究者育成にも繋がる審査付きの投稿論文を収載し、 ることを目的とし、 トライブラリー」 おります。 社団法人になってからはさらにその任が大きくなって た。これまで以上に、 信するアートライブラリーを発行してきました。 会の活動を公に還元するという立場から、 一彫会では展覧会開催だけではなく、 2021年12月、 へとその名を改称し、 寄稿論文に加えて、 日本の彫刻芸術や文化へ寄与す 本誌は 「彫刻研究誌アー 彫刻文化を発 時代を担う研 発刊されまし これまで 玉

研究支援部から

ださい。 アトリ が蓄積してきた彫刻技術・表現論を活字として残して 気軽にお間 や研究者等ございましたら研究支援部までお知らせく 文 く使命も有しております。 はご 研 、載してほしい内容、 究 エに伺うこともあるかもしれませんので、 L協力の程よろしくお願 また、 い合わせください。 トの 論文の投稿についての質問なども、 投稿は会員の推薦があれば外部の方 気になる美術館、 若手の書き手が先生方の 本誌は、 いたします。 本会の各作家 作 品 研究論

> きたいと考えています。 t しております。 可能です。 彫刻を通して会の内外の交流を図ってい 是非皆さまのご参画をお待ち (研究支援部主任: 小橋暁子

#### デジタ ル 広 報 部 の 活 動 1= つ 61 7

我々日彫会も、 に大きな反響があったということです。コテコテのア ています。 ル・ネットワーキング・サービス)で発信されたこと ログな表現世界の住人であるという自覚も余りある 「バズった」などという言葉が、 Twitter や Instagram などの SNS SNS の世界に進出します 昨今世の中を賑わ (ソーシャ せ

ナ

を始 もこれら SNS の世界で繋がり、 周年記念事業関連のニュースから、 していきましょう! 既に (めました。 Instagram と Youtube チャンネルを開設 日彫会各位におかれましても、 (デジタル広報部主任:田丸稔 我々の生の情報を発信 少しずつ情報発信 是非と 50

M. Tamal

#### 日彫会 Youtube チャンネル

日彫会インスタグラム



≡

第51回

日本彫刻会展覧会

#### 日彫会ホームページ

携帯電話でQRコードを読み取ってみてください。 手軽に日彫会の情報を手に入れることができます。 -でとても綺麗ですよ!





日彫会ホームページの画面(PC)



日彫会 Youtube チャンネルの画面 (PC)



日彫会 Instagram の画面(携帯)

#### 第 51 日 本彫刻会展覧会報告

②会場 ①会期 令和 東京都美術館ギャラリーA・ 4年4月20日 (水) ~5月2日 В • С (月)

(東京都台東区上野公園8

36

③陳列点数 〈内訳〉 245点

正会員 197点

会友 15 点 1 点

鑑査 無鑑査(一般応募) (一般応募) 2 点 23 点

U 20 (一般応募) 7 点

④審査員

特別賞審査員

建畠晢氏 仲居宏二氏 日本彫刻会理事

審査員長 山田朝彦

蛭田二郎

能島征二

池川直

⑧入場者数

7, 222名

(内訳)

般

石田陽介 緒方信行 竹谷邦夫

坂本健 堀尾秀樹 間島博徳 髙砂晴光 永江智尚 大亀清壽

長谷川倫子 横山丈樹

(以上15名)

出品者 招待状

東京都美術館特別展半券

1,

129名

障がい者手帳をお持ちの方

144名

1,

048名

3,

975名 484名

⑤会友推挙選考委員

堀尾秀樹 石田陽介 緒方信行

付添者

日本美術家連盟他

65歳以上、大学生以下

366名

11名

竹谷邦夫 間島博徳 (以上5名

⑥受賞者

パスポート

西望賞 文部科学大臣賞 間島博徳 伊庭靖二

> 会員賞 東京都知事賞 田丸稔

> > ⑨彫刻研究会 4月23日(土)・24日(日)

審査員による講評を交えた作品解説、

研究会を実

島田見根夫

優秀賞 日彫賞 志村広子 工藤麻由 柴田茜 宮地淑江

山田雅英

⑩彫刻鑑賞解説会(ギャラリートーク)

参加者 施しました。

約90名

期間中毎日(4月23日と最終日を除く)

U-20日彫賞 青木ほのか 黒田雅大 羽室陽森 小嶋勇矢

U-20優秀賞 河端岳人 後藤青空真 小林史大

(11)

参加者

約60名

)彫刻に触れる鑑賞支援活動

視覚に障がいがある方のタッチツアー

希望者の申し込みにより実施しました。

玉村彩音

森口陶子

(以上18名)

þ

盲学校鑑賞教室

4月22日 (金)

東京都立葛飾盲学校

参加者

2名 (うち付添1名)

⑦会友推挙・正会員推挙

会友推挙 梶川嘉雄 菅野達乱 黒田雅大

西里千草 洞内史朗 三好眞理子

正会員推挙 及川学 岡﨑都子 中村慎一 (以上6名)

柴田茜

(以上4名)

鑑賞支援対応

秋田美鈴 浮森夕菜 高野浩子 武本大志

前芝武史 宮坂慎司 山田雅英

山本将之

町野紗恭

(日彫友の会 ほか) 青松利明 半田こづえ

羽室陽森

4月28日 (木)

東京都立久我山青光学園

(小学生17名) 教員9名)

筑波大学附属視覚特別支援学校

(小学生9名、 教員5名)

鑑賞支援対応

阿部鉄太郎 上田ふみ 奥平陽和 神谷睦代 筑波大学附属視覚特別支援学校

(中学生5名、

教員2名)

(高校生17名、

教員8名

小橋暁子 水野谷憲郎 (日彫友の会 ほか) 宮坂慎司 境野里香 羽室陽森 宮地淑江 武本大志 橋本和成 町 野紗恭

#### 迎表彰式

落合滉介

長尾哲朗

沼尻有香

会場 日時 令和4年4月23日 東京都美術館講堂 (土) 午後2時15分より

## ③50周年記念祝賀会

会場 時 KKRホテル東京 令和4年4月23日 (土) 午後5時より

#### 日 彫 展開 会式

において、 展覧会初日、 池川直委員長の司会で開会式が行われまし 11時半より東京都美術館ギャラリーC

よるテープカットが執り行われ、 髙木聖雨先生と山田朝彦理事長、 り、多くの出品者、来場者が集まりました。ご来賓の しく開幕致しました。 紀先生、三田村有純先生、 ご来賓として、 髙木聖雨先生、 町田博文先生にご参列賜 神戸峰男常務理事に 黒田賢一先生、 第51回日彫展が華々 小灘

4

### 彫刻研究会

きました。 会ですが、 昨年は感染症拡大防止のため中止となった彫刻研究 今年は第一部も第二部も開催することがで

受賞者が自作について語り、 一部では、受賞作品を対象として研究会が進行し、 次に審査員より講評をす

> り深く作品を理解できるとともに、 られました。 賞者に、 る精神性の大切さを実感できる研究会となりました。 る形がとられました。講評だけでなく、審査員から受 造形の意図について質問をする場面が多くみ 研究会の参加者は受賞者の回答から、 作品の根幹を流れ ょ

がり、 形観、 多くの意見が出され、作品を中心として、 い時間が長かったせいか、出品者からも審査員からも く研究会でした。コロナ禍で彫刻について語り合えな れ、各会場に参加した出品者が審査員に講評をいただ 第 一部は、 有意義な研究会となりました。 技法や素材に関することなど多岐に渡る話が上 全作品を対象として、三つの会場に分か 彫刻観や造

#### 第 4 回 Մ 20 日彫 展

集まれ!未来の彫 刻家~

展が期待されます。 出品したい」などのお声をいただいており、 に訪れた家族連れのお子さんからも「来年はわたしも おり、指導者の皆様のご尽力が伺えます。また、会場 員が運営する子どもの造形教室等からの出品が増えて 賞者7名、 2019年から始まったU-20日彫展は、 回展を迎え、 一般入選者35名)に増えました。 応募総数も昨年の25名から42名(受 今後の発 特に本会 本年で第

### 第4回一般入選者

貝田ののか 紀平龍志 石掛由季乃 青木謙征 加賀谷菜月 廣野朝千 伊藤紗那 青木秀征 廣野有汰 川畑蒼真 大川夕佳 赤木薫 井岡楓 雜賀弥生 紀平武志 大田慎

> 戸井耀人 星川夏々葉 中山芙美 竹之内滉大 坂川海斗 **菫絵美** 迫朝澄 田中晴 村松ありさ 西田瑛亮 互 持田彩夏 藤崎紗和 田中和花 佐藤瑞羽 富田朱音 中舎幸太郎 星智優里 土橋輝々 (以上35名) 高雄悠太

#### ギャラリ | | ク

いただけました。 時から実施することができ、 日 止となったギャラリートー 昨年度は新型コロナウィルス感染拡大状況を鑑み中 (土) と5月2日 (月) を除いて会期中毎日午後2 クですが、 連日多くの方々にご参加 今年度は4月23

らこそのお話をすることができました。 彫刻観や今後の展望等、 制作の流れに関する基本的なお話、そして作家自身の 様々な質問に応答する形で進めていきました。 作品を中心に取り上げて作品の解説をするとともに ギャラリートークでは、 作家と直接やりとりをするか 出品作家が受賞作品や自身 素材や

いかと思います。 じて彫刻に関心を示し、楽しんでいただけたのではな と質問を投げかけ、対話によるギャラリートークを通 参加者の方々は、作家の話に耳を傾けながらも次々



第51回日彫展の様子

### ◇受賞者の声

# 〈西望賞〉 「天平の月を想ふ Ⅱ」 伊庭 靖二

一次のでは、100mm一次の時代の仏像彫刻に宿る精神性や生命力、崇高ともいえる美しさを、現代の「今」に同じ塑造というりの時代の仏像彫刻に宿る精神性や生命力、崇高ともいえる美しさを、現代の「今」に同じ塑造というりの時代の仏像彫刻に宿る精神性や生命力、崇高ともいえる美しさを、現代の「今」に同じ塑造という。一次の時代の仏像彫刻に宿る精神性や生命力、崇高ともいえる美しさを、現代の「今」に同じ塑造という。日本の彫刻史の中で「古典」ともいわれるこれを決しています。東大寺の日光・奈良・天平の時代は塑造仏の名作や傑作が集中した時代であったと言われています。東大寺の日光・奈良・天平の時代は塑造仏の名作や傑作が集中した時代であったと言われています。

す。 たいと制作に取り組んでいま 技法で少しでも表現していき

で頂いたように思っています。 で頂いたように思っています。 で見の受賞はたいへん嬉し を与えていただき、さらに追 を与えていく気持ちを後押しし なしていく気持ちを後押しし



# 〈文部科学大臣賞〉 「The Origin-分人思考-」 間島 博徳

人の人間の中に様々な分人が存在している。これを人体として表現するとなるとどうなるのか。その優しいと思われる人の中にも頑固な一面があったり、怖そうな人の中に優しい一面があったり、一

ていきたい。

形象化が今回の制作の目的で



# 〈東京都知事賞〉 「ポーズをとる女」 田丸 稔



# 〈会員賞〉 「常情」 島田 見根夫

長と、我に言い聞かせ、搬入しました。 を置きつつも、平常心を保っていたいという願いを込めた自分に置き代えを置きつつも、平常心を保っていたいという願いを込めた自分に置き代えれ彫の男性像です。急速に変化する世の中、政治、経済、生活環境に身



#### 「ローズマリー」 工 藤 麻由

〈日彫賞〉

〈優秀賞〉「だつこ」宮地

淑江

〈U-20日彫賞〉

「『家族』」青木ほのか(14歳)

「骨の亀」

〈U-20優秀賞〉

〈日彫賞〉 「春を待って」柴田 茜

〈新人賞〉「裸婦」黒田

雅大



〈優秀賞〉「励」山田



雅英



(U-20日彫賞)





⟨U-20優秀賞⟩







⟨U-20優秀賞⟩

〈優秀賞〉「風萌ゆる」 志村 広子

〈新人賞〉 「漂白」 羽室

陽森

「元気の源」



- 11 -

#### 第 51 □ 日 彫 東海 展

今年度の日彫東海展は新型コロナウィルスの流行が

会場 会期 愛知芸術文化センター8階 2022年6月8日 水 ~ 6 月 12 日 (日)

陳列総数 入場者数 261名 (巡回作品55点)

81 点

中日賞 東海テレビ賞 愛知県知事賞 明日 孤独な王さま ^ G0 !!

「明烏夢泡雪」 田中 片

清

岡本 厚好

東海日彫会奨励賞 「夢枕 松永 和弘 未来

東海日彫会新人賞「春風~はるかぜ~」鈴木 真菜華

彫刻研究会の様子(右)

祝賀会の様子(上)

彦理事長をはじめ共催者、 会を美術館10階のウルフギャングパックにて山田朝 徐々に元来の日彫東海展展が戻りつつあるのを実感で 催することができた事に加え、 開催でした。その影響か来場者が例年よりも4割ほど 下火になり、 きる展覧会となりました。 触れてみる彫刻展 6月7日(火)に搬入を行い、 大盛況でした。 人々の心に安心感が漂いはじめた中での 鑑賞教室」も開催することができ 今年度は2年ぶりに祝賀会も開 後援者、 昨年は開催を見送った 午後6時半より祝賀

され、受賞の喜びを伝えていただきました。 行いました。U-20の中学生と高校生の受賞者も参加 ターで式次第や受賞作品を投影するなど新しい試みを フェ形式ではなく着座での食事を用意し、プロジェク コロナ対策を十分に行い開催しました。 来賓をお招きし、 従来のビュッ

なりました。 だきました。 品の見方や評価ポイントをわかりやすく解説していた 清壽先生が遠方からご参加いただき、 心に受賞作品をはじめ東海地方の作品の講評をいただ 東海展の初日の彫刻研究会は、 審査員の池川直先生や緒方信行先生、 東海の会員にとって大変有意義な時間と 山田朝彦理事長を中 山田理事長が作

> た時はあまり美術に興味がなかった方が初めて彫刻展 おかげで参加者から喜びの声が届きました。見えてい

に参加いただき、「視覚に頼らず指や手のひらで触れ

さるアテンドの出口様、 る目の不自由な方と付き添いの方10名が参加しまし を1年ぶりに開催し、 が視察され、 6 事前に送った資料から音声ガイドを用意してくだ 月 11 日 また午後には、 神戸峰男副会長が会場をご案内いたしま (土) 午前10時より大村秀章愛知県知事 毎年楽しみにしてくださってい 「触れてみる彫刻展 案内係の作家の熱心な対応の 鑑賞教室

けられるような展覧会にしていきたいと思います。

(東海日彫会事務局)

がるという大事なことを再認識いたしました。

今後も会員が互いに高め合い、

多くの人に感動が届

ただいた。」と喜びの感想をいただきました。作家と ることで出会えた感動があり、特別な体験をさせてい

して作品を発表することが、鑑賞者の感動や喜びに繋



愛知県知事の視察の様子



触れてみる彫刻展の様子

#### 第 51 回 日 彫 北 陸 展

会場 会期 富山市民プラザ 令和4年6月16日 (木)~ 6 月 20 日 月)

陳列総数

100点 012名

夏の香り」

北陸日彫会賞 入場者数

野村光雄 川田良樹

生からは「北陸は伝統的産業の従事者も多く、 や来賓の出席を得て華やかに開催されました。 会会長山本眞輔先生、 富山新聞社社長賞 から日本彫刻会理事長山田朝彦先生と東海日彫 日彫北陸展の開会式は、 共催の富山新聞社青木恵副代表 「Sachi」 6月15日 (水) 日彫展 山田先 午

4 時 第 51

口

出品者が活動している地域であり期待したい。」との

お言葉をいただきました。

開会式のあと山田先生によ



開会式でのテープカット



ギャラリートークの様子

とって充実した有意義な時間を持つことができました。 先生によるご自身の作品解説もしていただき、会員に にご説明いただきました。また東海日彫会会長の山本 の構成やフォルムのあり方を考慮することなどを丁寧 品の背景や制作の意図を詳しく解説されました。作品 るギャラリートークがあり、ご自身の制作にあたって作 富山県での日彫北陸展は石川県との隔年開催で、平

ます。 たのではないかと思います。 色味の変化、を楽しみながら鑑賞ができる会場になっ の3室に仕切られているため毎回展示には苦労してい り4年ぶりの開催となります。 は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、 今回が4回目の開催になりますが、前回2年前の開催 成26年に富山市民プラザギャラリーに会場を移して していたので、それぞれ素材の違いや作品の大小 今回は、 オーソドックスな展示で動線がはっき 展示スペースがL字型 中止とな

常開催となった折には是非再開したいと思います。 感染症拡大防止の為中止とさせていただきました。 触れてみる、 例年会期中に行っていた「親子ふれあい彫刻教室」、 タッチツアー」 は新型コロナウイルス 通

> 員であり、 では写真展示でしたが、 ていきたいと思っています。 多数あります。ご指導くださる先生が北陸日彫会の会 した。第1回U-20日彫展より北陸からの出品が毎回 点に加え北陸の入選作品3点も展示されました。 に北陸日彫会として助力できることがあれば協力をし 会場には、 今後も若手の育成に尽力していただくと共 U-20日彫展の展示もあり、 富山では現物の展示となりま 入賞作品7

ていました。 18点の展示があり、 陸日彫会員の制作に入る前段階のスケッチや小形等 第2回北陸日彫会発想展も同時開催となり、 我々も含め、 来場者の興味を引い

たいと思います。 れました。これを励みに、 世相の中で、 は、 を心待ちにしておられた愛好者の方々との交流機会 4年ぶりの開催ということもあり、 コロナウイルス感染症や社会情勢の悪化等の暗 我々作家に希望や、 日々彫刻に真摯に向き合い 制作意欲を与えてく 富山県での鑑賞

(北陸日彫会 富山事務局)





北陸日彫会発想展

## 第14回日本彫刻会

# 新鋭選抜•受賞作家展

選抜・受賞作家展」が開催されました。 銀座のギャラリー青羅にて「第14回日本彫刻会 新鋭2022年5月29日 (日)~6月11日 (土) まで、

会のもと、出品者より作品の意図や制作する上での苦もバラエティーに富んだ作品が陳列されました。 16時より開長と池川直委員長にもご出席頂きました。 16時より開長と池川直委員長にもご出席頂きました。 16時より開展された同企画でしたが、出品者の山本将之会員の司権された同企画でしたが、出品者の山本将之会員の司権された同企画でしたが、出品者の山本将之会員の司権を関する。



作品を語る会の様子

した。事長、池川委員長より講評を頂くかたちで進められまず話などが語られ、出品者同士での意見交換、山田理

た意見が多く語られていたように思います。く、その中でいかに自分の作品を生み出すのか、といっコロナ禍で制作環境の変わってしまった出品者も多

環境の変化で、いま一度彫刻と向き合う方、新たな環境の変化で、いま一度彫刻と向き合う方、新たな表現方法を表材への挑戦や3Dプリンターでの新たな表現方法を素材への挑戦や3Dプリンターでの新たな表現方法を表現の変化で、いま一度彫刻と向き合う方、新たな

会回からの新しい企画として、展示作品とは別の小今回からの新しい企画として、展示作品の方も購入したいという声もあり、各作家のローチの仕方や、違った魅せ方などもあり、各作家の買い手がついた作品もあり、最終的には数点の作品に買い手がつきました。また、小品展示を設ける事で、買い手がつきました。また、小品展示を設ける事で、買い手がつきました。また、小品展示を設ける事で、展示作品の方も購入したいという声もあり、各作家のは出品作家のモチベーション向上につながる新企画として、展示作品とは別の小今回からの新しい企画として、展示作品とは別の小今回からの新しい企画として、展示作品とは別の小

代へと繋げること。今後もより一層、彫刻に向き合い達にできることは、心動かされる作品を創り新たな時まだまだ余談を許さない世の中ではありますが、私方に足を運んでいただきました。
コロナ禍での開催ではありましたが、落ち着いてたコロナ禍での開催ではありましたが、落ち着いてた

展覧会を盛り上げたいと思います。



新企画の小品展示、販売



初日終了後の先生方、出品者の集合写真



「導き」 奥平 陽和



「my piece」 浮森 夕菜



「父」 芦田 風馬



「断片 –1」 秋田 美鈴



「白鷺」 川合 健介



「横たわる女」 神谷 睦代



「Girl」 加藤 真浩



「やわらかな時間〜ミルクティー色の夕暮れ」 音羽 久美子



「更紗-SARASA-」 佐藤 励



「新しいお家へ」 小橋 暁子



「ミルクティー」 工藤 麻由



「ナミ」 菊川 敏



「いっしょにいこう」 田原迫 華



「お地蔵さま」 武本 大志



「カメの動く家」 鈴木 紹陶武



「今、私の中から ...。」 志村 広子



「輪」 森田 一成



「空になるために -想う-」 村上 佑介



「のかないよ」 宮地 淑江



「クロサイ」 三政 洋一



「宗教が人を(す)」 山本 将之



「一織」 山田 雅英

#### ◇会員便り

日彫会会員は全国に広がっています。今回は南部、

のお住まいは秋田県仙北市です。 朗会員のお住まいは鹿児島県の種子島で、佐藤励会員願いしました。 彫刻と比較すると楽しいですね。 窪信一願いでました。 彫刻と比較すると楽しいですね。 窪信一

#### **注信一朗会員**

喫するのもこれからといったところです。 島の生活を満3人揃って島の生活が始まったところです。 島の生活を満一子(長男)が誕生しました。 やっと4月から妻と息子昨年度、種子島の高校に赴任、そして今年の3月に第

チしています。いつか、童子像を作れたらと思っています。腕や手足の指を見ていると、なんだか仏像のようにムチムたものがありませんので、三ヶ月の息子を描いてみました。を作るため、クロッキーをほとんどしません。 描き溜めクロッキーということですが、 私は粘土で直接エスキース

ことに感謝しております。

#### ◆佐藤励会員

北

制作では、世界文化遺産に昨年登録された「北海道・みちのくの小京都と言われる龍の瞳「ドラゴンアイ」を見では、幻の光景と言われる龍の瞳「ドラゴンアイ」を見ることができます。ワラビやタケノコなどの山の幸と38ある蔵元の地酒を食するのが今の旬となります。初夏を迎え、ある蔵元の地酒を食するのが今の旬となります。初夏を迎え、ある蔵元の地酒を食するのが今の旬となります。初夏を迎え、私の住む秋田県仙北市角館は、武家屋敷と桜の名所

し出品させていただきました。 貴重な機会をいただいた作家展出品作のもとになったものです。 乾漆技法で制作ほのブロンズ像の原型制作をしています。 北東北の縄文遺跡群北秋田伊勢堂岱遺跡」の岩偶と土北東北の縄文遺跡群北秋田伊勢堂岱遺跡」の岩偶と土



窪信一朗会員のクロッキ-

佐藤励会員のクロッキー「更紗 -SARASA-」

#### 計報

左記の方が長逝されました。謹んで哀悼の意を表し、

こ冥福をお祈り申し上げます

正会員 伊藤 宣郎 先生 令和4年5月

## 編集後記

を新たに創り出すという決意かな。」 
新』という気持ち。伝統を大切にしながら、これから「造語なんだけどね、『温故知新』じゃなくて『温故創心境をお伺いした際に、教えていただいた言葉です。

◆まだまだコロナ禍での会運営が続きそうですが、新ります。

出版・広報委員(五十音順)

加藤真浩(カトウ マサヒロ

高野浩子(コウノ ヒロコ)

寺山三佳(テラヤマ ミカ) 髙野眞吾(タカノ シンゴ)

(主任)

中原篤徳(ナカハラ アツノリ)寺山三佳(テラヤマ ミカ)

令和4年8月31日発行

日彫会報 No.81